

にこにこ きらきら ゆめにむかって



おともがわ

学校報 No.28

保護者版

平成 29 年 10 月 6 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

前期を振り返りましょう

今日の前期終業式で三人の発表がありました。紹介します。

みんなでまたがんばるよ

1 年 ○○ ○○

前期で楽しかったことは、学習発表会です。かぶをぬく歌がちょうどよくて楽しかったです。歌うのが大好きだから、みんなでかぶをひっぱりながら歌って楽しかったです。予行のときは、合わなくて、ちょっとはずかしかったけれど、本番はちゃんと合ってよかったです。わたしは、孫役でした。

「かぶが、ぬけないの。」

というせりふを、笑わないで困った顔で言うのをがんばりました。最後にぬけたところの踊りをみんなで楽しくできたから、大成功したと思います。一年生になってがんばってきたことを、発表会で全部出してすっきりしました。来年もこのように、一生懸命がんばりたいです。

後期にがんばりたいことは、給食です。毎日ペロリンしたいです。わたしは、はじめ、苦手なものはあまり食べられませんでした。でも、だんだんペロリンもできました。その作戦は、先生のまね作戦です。先生が食べるのと同じように食べると六月ころはペロリンできるようになりました。もっとペロリンが増えるように、苦手な野菜やおつゆを先にいっぱい食べて、また勉強をがんばれるようにしたいです。

前期を振り返って

3 年 ○○ ○○

わたしが前期を振り返って、一番心に残っていることは、学習発表会です。三年生は、四年生と一緒に総合で学習したツツガムシ病研究所と寺邑先生のことを劇にして発表しました。わたしは、ナレーターでした。大きな声でゆっくり話せるようにたくさん練習しました。本番は、とっても緊張していたけれどがんばりました。最後の歌も聴いている人に一生懸命の気持ちが伝わるように歌いました。歌っているときは、とても楽しかったです。来年の学習発表会も楽しみです。

次に前期でわたしががんばったことは、算数です。わたしは、算数が苦手だったので、一人勉強でがんばることを目標にしました。とくに苦手だったのは、かけ算の筆算です。そこで、ドリルを使ってきらりノートにいっぱい勉強しました。テストでも百点をとれるように続けて努力していきたいです。

三年生になって、理科や社会、総合などの新しい学習がたくさん始まりました。後期も自分の目標に向かってがんばっていききたいです。

前期でできたこと、後期でがんばりたいこと

5 年 ○○ ○○

私が前期でできるようになったことは、三つあります。一つ目は発表です。四月は人の前で発表するとき、間違ったらどうしようという気持ちがあり、多い日でも一日一回の発表でした。しかし、発表する勇気を持ち、恥ずかしがらず堂々と発表すると、成功できると嬉しいことを学びました。二つ目は、夏の体育、プールで今年初めて 25m泳げたことです。今年は、クロールの息継ぎや手の動き、足の動きを細かく飽きるくらいじっくり練習しました。夏休みは学校のプールに来て練習したり、土日は市民プールに連れて行ってもらったりしました。夏休み明け、一回目のクロールは 22mでしたが、今年最後のプールでは、がんばって何回も 25m泳げました。とても嬉しかったです。三つ目は、高学年の仕事です。今年から高学年になり、「六年生を支えながら、全校のためにできることを一つでも多く…」と毎日思いながら活動をしています。委員会では、「すこやか仲良しの会」で司会をやったし、「七夕集会」では、終わりの言葉もやりました。次は全校のために「何ができるのか。」「何をやればいいのか。」を中心にして、高学年として考えて活動して、六年生を支えていきたいと思っています。それに、あと半年で六年生が卒業するので、少しずつ全校を引っ張って行って、六年生の役に立てるようがんばりたいし、六年生だけではなく、他の学年の役にも立てるようがんばりたいです。